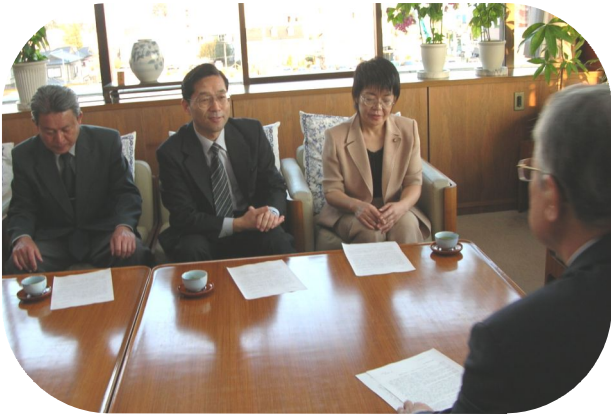


飯能市立病院 入院廃止

十分な説明と住民本位の対応求め

日本共産党飯能市議団が市長に申し入れ



市長あての申入書

- 1、「入院をなくして市立病院を診療所にする」という重大な問題を市民・住民に説明もなく、懇談会の結論とするような乱暴なやり方はやめ、市として十分な説明、意向調査など行うこと。
- 2、有識者会議が検討を始めるにあたっては、懇談会が出した「最終報告」を前提にするのではなく、十分な調査と分析、市民・地域住民の意向調査、影響調査を行い、市民の納得と合意を大切に検討をすすめること。
- 3、「入院の段階的縮小・廃止」という結論先にあるべきではなく、いかにしたら経営を健全化できるか、市民のための公立病院としてどのような改善が必要かなどについて、真剣に検討を行うこと。

十七年度に設置された保健・福祉の将来を考える懇談会は、最終報告案として①「予防」の進め方、②保健・福祉における「協働」の進め方、③市立病院のあり方について、十月一日付の広報はんのうに掲載し、市民の意見を求めています。特に、市立病院のあり方については、つぎのように記述しています。

●多額の公費を投入して市立病院に入院機能を残す必要性は乏しい。

●本懇談会では、あくまで現状を前提とし、改善

十七年度に設置された保健・福祉の将来を考える懇談会は、最終報告案として①「予防」の進め方、②保健・福祉における「協働」の進め方、③市立病院のあり方について、十月一日付の広報はんのうに掲載し、市民の意見を求めています。特に、市立病院のあり方については、つぎのように記述しています。

●多額の公費を投入して市立病院に入院機能を残す必要性は乏しい。

●本懇談会では、あくまで現状を前提とし、改善

結論（将来入院を廃止する）を出していただいたので、有識者会議では住民説明、職員の配置転換など具体的な問題を議論してもらおう場になる」と答弁しています。

自治会長さんも 激怒

地元多くの自治会長さんは、「こんな乱暴なやり方は初めてだ。ホットミーティングの話と全く違う。納得いく説明が必要だ」と怒っています。こうした状況をふまえ、日本共産党飯能市議団は一〇日、沢辺市長あてに左記のような申し入れを行いました。

対応した大山助役は、「これは懇談会としての

新飯能

発行 日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江 972-6401
山田とし子 973-4710
新井たくみ 978-0175
滝沢おさむ 972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所416)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

第1回 **10月21日** (土) 午後1時30分～
東吾野公民館ホール

講師 桂木誠志さん
日本医療労働組合連合会書記次長
テーマ 転換期の公立病院
— 市民に必要とされる病院にするために —

あいさつ 自治労連県本部委員長、地元自治会代表
問題提起 飯能市立病院をめぐる状況と
私たちの取り組み

*飯能市立病院を良くする会・結成の呼びかけ

第2回 **11月25日** (土) 午後1時30分～
東吾野公民館ホール

講師 金川佳弘さん
青森県五所川原市立西北中央病院勤務
西北五地域医療を守る住民の会役員
テーマ 飯能市立病院の分析と再建方向について(仮題)

学習会と病院を良くする会 (仮称) 結成の呼びかけ



阿寺・諏訪神社の獅子舞

8日の例大祭には古くから伝わる獅子舞と神楽が行われました。

波 紋

その人形に出会うのは志賀高原の入り口の神林温泉にある志賀高原ロマン美術館のことでした。美術館には食事のついでに寄ったのですが、その程よい大きさの美術館の一隅に、そこだけ縁側のぬくもりを感じさせるような雰囲気の人形が展示してあったのです。▼そのなつかしい人形たちが入館市の博物館にやってくるというエッセイと聞いたら、高橋まゆみ創作人形展「故郷からのおくりもの」です。忘れていた大切なものを採りに行きました。かのフレーズも心地よく記憶の底の世界に私たちがいざなわれてくれます。ちよつと前まではいたであらうういちゃんやばあちゃん、の微笑ましい姿はとも思えない不思議な世界をつくり出して見ます。▼話は飛びますが世界中の世論に挑戦して核実験を強行した北朝鮮の指導者たちは、いつたいてい何を考えているのでしょうか。核を持てば人間を支配できると考えたならそれはとんでもない間違いです。何か大切なものを忘れていませんか。人形たちは核の亡者たちにも問いかけているようにも思えます。

17年度決算

庶民増税

冷え込む市民生活に追い打ち

平成十七年度決算特別委員会(大久保勝委員長、日本共産党から金子敏江委員)が、九月二十九日から十一月七日まで、計五日間開催されます。

個人市民税では、給与所得者の所得階層が大きく変化してきていることが分かります。

所得減

大幅に増える

現在までに二日間質疑が行われましたが、特に市民にとっては庶民増税が、また地方自治体にとっては「三位一体の改革」で地方交付税が減らされるという、国の悪政がくつきりと数字に表れました。

平成十二年から十七年までの五年間でみると、給与所得者の全体の人数は約二万八三〇〇人とほとんど変わりませんが、所得五万以下と二百万円未満までの階層が九四〇

人増。二百万と七百万円未満の階層が七八〇人減。七百万と二千万円超の階層は一四〇人の減。ただしこの階層の内、七百万と一千万円までの階層では、十六年と比べて四四九人から五四二人と九三人の増加となつています。

庶民には一億円超の大増税

十七年度の庶民増税



としては、新たにサラリーマンの妻に対して均等割り三千円課税され、一七年度は半額課税で全体で八九〇万円(五九二〇人)、配偶者特別控除の廃止で一億八一〇万円(一〇三七一人)、併せて一億一七〇〇万円の増税となつています。

行き過ぎ 金持ち・大企業減税

一方、所得七百万円超の高額所得者へは、税率十二%から一〇%に軽減され、全体で一億五〇〇万円、株式譲渡所得についても全体で一四〇〇万円の減税となつています。また、大企業の減税は、一億二六〇〇万円で、高額所得者と大企業への減税で、本来市に入ってくるべき税金が国の減税策で二億四五〇〇万円の減収となつています。

さらに国から地方自治体への削減額は、これに輪をかけて平成十六年から三カ年の「三位一体の改革」の十七年度は、地方交付税など四億七千万円の減収となりました。

ところが国は、財政危機をおおる一方で、八〇兆円を超える金余りがあり、これが株や投機に回っています。国民の暮らしを押しつぶしながら、行き過ぎた金持ち減税と地方財政を圧迫するような税金の使い方は、先進国の中でも特異なものとなつています。

市は、声を大にして地方自治を守れと強力な運動を展開しなければなりません。

9条の会・飯能 1周年記念

松元ヒロさん憲法を語る

憲法を語り、運動を広げよう



昨年十月一日結成された「九条の会・飯能」は、街頭での宣伝、署名運動や憲法学習会を重ねてきました。一周年を向かえた十月八日、世相風刺のコントで全国各地を回っている、松元ヒロ氏のソ

ロライブを開催しました。午後六時三十分の開会と、ライブに入る前に青年や平和活動家など五人の方から、九条改憲に反対するそれぞれの思いが語られました。裁判官として活躍され退官後弁護士をされている、

山手町在住の安倍弁護士は、少年時代の戦争体験から「戦争では死にたくない」と思ってきた。終戦を迎えた時これで死なずにすむと思った、

新しい憲法ができて、これからは戦争のない世の中になるんだ」と当時の思いを語られ、その後は憲法を生かす裁判官として司法に携わってきた経験が話されました。七時三〇分からは松本ヒロさんのライブは、厳しい世相風刺が笑いとともに表現され、会場を魅了していました。憲法君のコントでは日本国憲法の前文がいかに大切なものであるか、胸にすっと落ちる語りに、さらに大きな運動を誓い閉会となりました。

日本共産党飯能市議団 市議会報告会

10月25日

(水) 午後7時~ 市民会館202

* 9月市議会の特徴、日本共産党のたたかいなどについてお話しし、みなさんからのご意見、ご要望をおうかがいします。

お話しする人

- 金子としえ 市議会議員
山田とし子 市議会議員
新井たくみ 市議会議員
滝沢おさむ 市議会議員



日本共産党飯能市委員会

保育合同研究会 飯能報告集会

10月20日

(金) 午後7時~ 富士見公民館

お話のテーマ 保育所の民営化を考える
お話しする人 浅井春夫さん

プロフィール

立教大学教授で、児童福祉論、社会福祉政策論を専攻。少子化問題や日本の子育てに関わる施策や政策を中心に全国で講演。

主催：保育合研飯能実行委員会